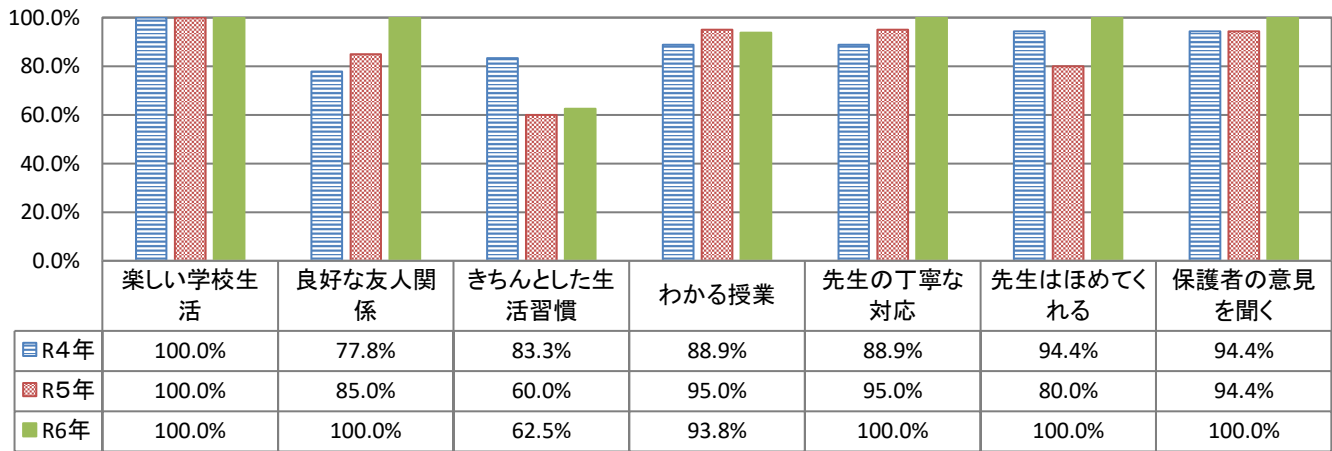


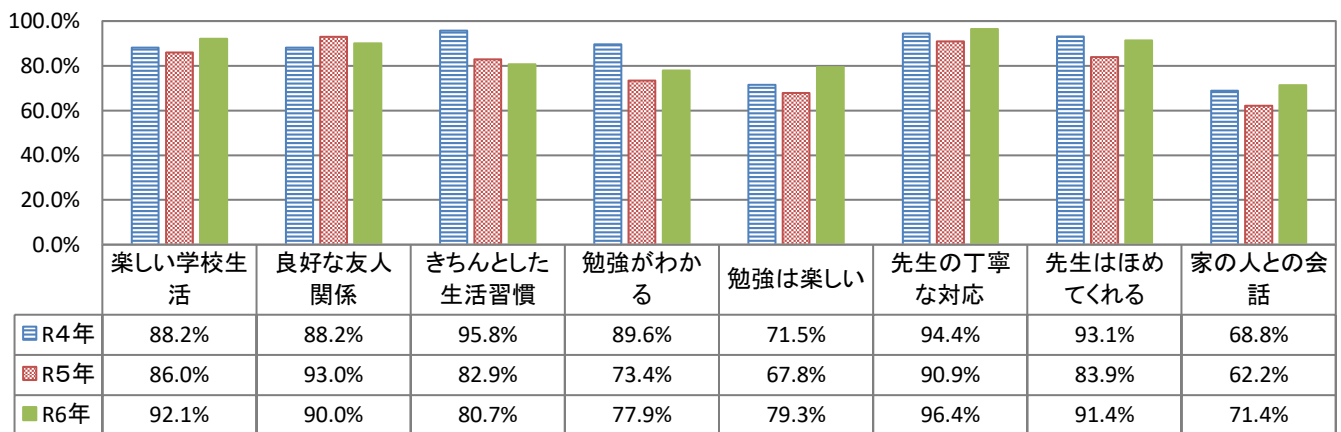
### ＜川戸中学校＞ 教員 3年間推移

■ R4年 ■ R5年 ■ R6年



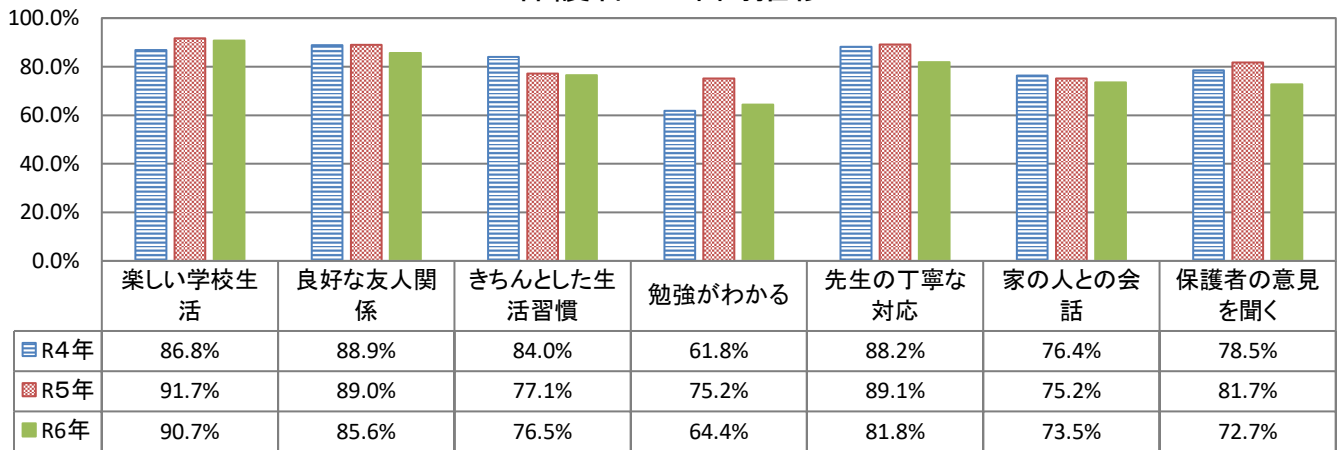
### ＜川戸中学校＞ 生徒 3年間推移

■ R4年 ■ R5年 ■ R6年



### ＜川戸中学校＞ 保護者 3年間推移

■ R4年 ■ R5年 ■ R6年



#### 《集計結果から》

学校評価アンケートは、どの項目も1～4段階の評価によるもので、上記のグラフは各質問項目について「そう思う」「どちらかというと思う」と肯定的な回答をした割合を示しています。

生徒のアンケート結果では、「勉強がわかる」「勉強は楽しい」の項目において、昨年度よりも上昇しており、生徒の学習意欲を向上させる授業が行われていることがうかがえます。しかし、保護者のアンケート結果における「勉強がわかる」の項目では、昨年度よりも下降した結果となりました。

また、「先生の丁寧な対応」の項目では、教員、生徒の結果は昨年度よりも上昇しましたが、保護者の結果では、昨年度よりも下降した結果となりました。保護者の立場から見ていただいた時に、十分な対応ができていなかったことが推察されます。

これら2つの項目の結果から、生徒の感じ方と保護者の感じ方には、違いがあるという結果が読み取れます。学校では引き続き、生徒、保護者共にご理解いただけるよう、努めてまいります。

生徒、保護者の結果における「きちんとした生活習慣」の項目では、3年間の経年変化を見ると、年々下降していることがわかります。就寝、起床、食事の時間のリズムが定まっていないと感じている保護者が多くなってきていることがうかがえます。スマホやゲームなどを視聴する時間が増加し、生活リズムが崩れることで、学校生活等にも悪い影響が出ないよう、様々な機会を通して、小学校とも共通理解を図りながら、生徒の指導に教職員一同、努力してまいります。